



丘の大地

JAびえい・広報誌

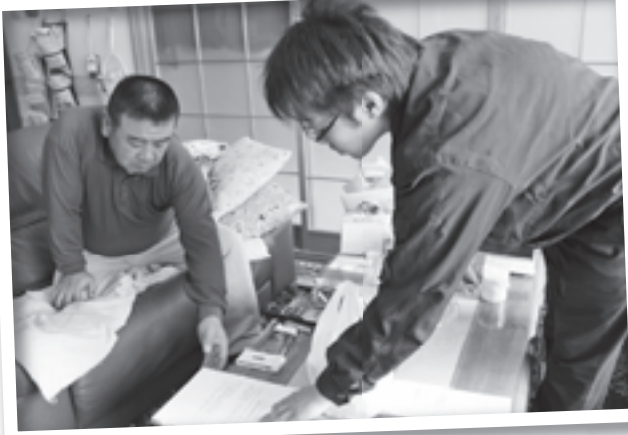
No.1091
12月号
2014
DECEMBER



“真心こめ”手料理

— 11/25 町内小学生の食育体験から —

- 絆強く 一斉訪問2
- FOCUS(焦点)3
- かぼちゃコンテスト4
- 情報カン8



朗根内地区の組合員さん宅で訪問の趣旨等を説明



全従業員を集めて行った農協法公布記念行事。農協改革論議の現状やTPP交渉のゆくえなど直近の課題が延べられました。

組合員のみなさんと絆強く

協同運動の推進に役立てます

協同運動の推進役であるJA職員と、組合員みなさんとの絆をより強くしたい。

農協法公布記念事業の一環として毎年実施している「組合員宅一日「斉皆訪問」が11月19日にJAの一部の部門を除きJA業務を休業して行われました。

この日は、関係職員が出発前に大ホールに集合し、大西組合長から農協法公布の意義や農業・農協改革・農協制度の見直し論議について延べられました。また、課題の多いこの情勢だからこそ、農協組織の役割を發揮すべき等とした訓

●おもてなしに感謝●

示を受け、組合員宅へ向け出発しました。組合員のみなさんには、顔馴染みの職員、新人職員など多彩な訪問であつたにもかかわらず「温かいおもてなし」をして下さったことに感謝を致します。ありがとうございました。

一斉訪問終了後の研修会では「新農政・TPP・農協改革課題と今後の方向」と題し、日本農業新聞元論説委員室長の伊本克宜氏による講演が行われました。特に同氏は「TPP合意に、全中は邪魔物扱いされており、農協運動が抑えられようとしている。今こそ農協運動の復権を」と強調していました。

庫内に歓声響く



小学生から質問がたくさん寄せられた社会科見学

TOPICS トピックス

美瑛産豚肉に舌鼓



しゃぶしゃぶをつくる養豚生産部会の皆さん

コープさっぽろが行う「食べるたいてつフェスティバルin旭川」がこのほど、旭川地場産センターで行われました。

美瑛町からは、養豚生産部会横山智部会長が参加。美味しく定評のある「美瑛豚」はもちろん大好評で、しゃぶしゃぶとして無料で提供されました。来場客からはたくさんの「美味しい」という声が聞こえてきました。

このフェスティバルは、道内各地で行われ、旭川市での開催は、7会場の最後を締めくくる形で行われました。「知ろう・食べよう大雪の恵み!!」と銘打って行われ、生産者との交流も深められました。

この日は美瑛町の他にも約50店余りの出店があり、会場は熱気に包まれていました。

じゃがいもがこんなにたくさん！
11月18日に美瑛小学校の児童が社会科見学の 일환として馬鈴薯貯蔵施設を訪れました。

これは、美瑛町の畑作主力品目である馬鈴薯の選果や保管状況を学ぶと、同小学校3年生が課外授業のひとつとして訪れたものです。また、夏に行われた総合学習の時間では、町内の馬鈴薯圃場を視察し「生産段階を学び、今回の施設見学では「流通」の現場を学びました。

小学校の教科書にも当JAの施設などが紹介されており、「美瑛町のじゃがいもを学ぶ」というテーマで進められています。

この日は担当者から流通や消費について説明を受けた後、食用馬鈴薯の選別や、箱詰め作業などの見学をしました。

焦点 FOCUS

忍び寄るJAつぶし 改革の背景にはTPP

昭和22年11月19日に交付された農協法が制定されてから67年目を迎え、全国的に公布記念行事が開催されました。当JAでも組織の中心を担う組合員みなさんのご自宅へ“お伺い”して協同への思いを寄せて頂きました。申し上げるまでもなく農協法は「自主・自立」「民主的運営」を基本に相互扶助の精神のもと、JAを拠り所として幾多の課題を乗り越えてきました。その結果、組合員みなさんの経済や生活に直結するさまざまな事業を通じ、絆という太いパイプでつながってきました。農協法は組織や事業運営の基本法として重要な位置づけと役割を担っています。

その農協法ですが、「規制改革」のもと単協や連合会組織の見直しがされ、財界主導型への法律改正を迫られています。

組合員みなさんから意見を頂いた農協改革案ですが、規制改革会議が提案するいくつかの特徴の中での最大の特徴は、中央会改革へ切り込んでいるという事です。中央会という組織の「頭」をとることで、各連合会の事業連合としての統合機能を失わせようとするものです。全農の株式会社化や信用事業の経営分離による代理業制度への普及促進は、その最たるものです。その行く末は総合農協がバラバラに解体され、総合農協でなくなる事を意味しています。農協組織を解体して地域農業の振興を図るとするねらいは理解ができません。全国700の農協組織の自主・自立を縛っているのは、全農や中央会だとする主張もありますが、それは全般的はずれです。農協組織を攻撃しバッシングを続ける行政庁なのではないでしょうか。規制改革とは本来、行政庁が握る認可権や監督権などの既得権益の開放に向かうべきです。

農協改革の真の狙いはそんな理屈の世界ではなく、TPP反対運動を続ける全国の農協組織を黙らせる事にあります。



美瑛産農畜産物を使用した「フランス料理」を通し、食の大切さと農業の果たす役割を学んで下さい。食体験「丘の恵みを楽しんで食べよう」が11月10日から12日までの3日間、美瑛選果レス

フランス料理を堪能



美瑛町農業や美瑛選果について話す大西組合長

トランスアスベルジューで行われました。同体験は、美瑛町内3校の中学3年生100名余を対象に、総合的な学習の時間を活用し、食育事業の一環として毎年行われているもの。体験に要する費用は本人のほかJA・町それぞれが一部負担する形をとっています。

食体験の前後、参加者は美瑛選果でJA担当者から美瑛産農産物の生産取扱状況を学びました。その後、アスベルジューのシェフからメニューの紹介やテーブルマナーについて説明がなされました。初めはやや緊張な面持ちだったものの、食材に舌鼓を打ちながら、なごやかに進められました。

美瑛選果の果たす役割や、取組み状況について担当職員から説明



食材について説明を受ける参加者の皆さん



青年部・フレッシュミセス会 歓声高く交流会

JA青年部・フレッシュミセス会が今年も農閑期に一堂に介し交流会を行いました。交流会は11月17日に町スポーツセンターで開催され、今年はミニバレー大会を行いました。

大会では舟山部長(青年部)が開会挨拶を行い、続いて熊谷専務、浜田町長から来賓挨拶を受けて競技に入りました。

体育会系が集まった「プレミアリーグ」とバレーを楽しむ「エンジョイリーグ」に分かれて開催され、それぞれの優勝チームは「美沢Aチーム」「東瑛Bチーム」でした。

交流懇談会は大会終了後にJA3階大ホールで、“早食い競争”などの催事が行われました。各チームの代表は盛んな声援を受け交流を惜しみなく楽しんでいました



自熱したミニバレー大会



早食い競争では、会場から声援と笑いが

収穫祭& かぼちゃコンテスト



巨大なかぼちゃづくりは育てる生産者の心も大きく実らせました



軽トラックに積み込んだ玉ねぎは美瑛産ブランドの
人気も手伝って好評でした

青年部リポート

報告—青年部副部長
大西 智 貴

初の合同企画で消費者と交流

青年部とフレッシュミセス会が主催する「収穫祭&かぼちゃコンテスト」が11月1日、美瑛選果前の特設会場で行われました。

このイベントは、巨大なかぼちゃを作るといっ共通の目標に向かって、部員同志の意見交換や新たなコミュニケーションの機会をつくることをコンセプトに始まったものです。

この日に先立ち、部員全員に巨大なかぼちゃの種子が事前に配られ、栽培が進められていました。青年部員全員がコンテストに参加するには至らなかったものの、参加者それぞれに生産の努力の跡が感じられました。春から秋まで、部員同士での共通の話題づくりには大きな意味があったと考えています。

当日は、フレコンバック詰めの際がいもや、軽トラックに積み込んだ玉ねぎなどを用意し、野菜の詰め放題として販売を行いました。また、かぼちゃスープやホットミルクの試飲も実施し、収穫への感謝を「消費者還元」として前面に出し、生産者と消費者のふれあいを重視して行いました。

今回の活動では、消費者から美瑛産農産物に寄せられる人気の声を実感したとともに、自分達の生産したものに“自信が持てた”事は大きな成果です。新たな活動を模索している組織活動であります。が「事業の継続」が大切であり、次年度に向け組織的な体制づくりを進めていかなければならないと思います。

平成26年産米価格下落対策経過と決定 —青死米に係るナラシ対策の改善—

平成26年産米は全国的な需給の緩和を背景に大幅な価格下落を余儀なくされています。加えて、比較的に順調な水稻の生育は豊作基調推移だったものの、思わぬ「青死米」の発生により道内生産者に大きな衝撃を与え、不安と混乱が広がっていました。

北海道において、国が公表した作況指数は107(10/15現在)とされています。収入減少影響緩和対策(ナラシ対策)について、現行の仕組みでは交付単価がきわめて低い水準になることが想定されていました。

一方で、平成26年産米については、例年と比較できないほど「青死米」が発生しました。製品単収が大幅に低下することにより、実際の収入減少にもかかわらず、ナラシ対策の発動水準に大きな「かい離」が生じています。収入減少の実態が適切に反映されるよう、制度見直しを含め、必要な対策の要請を実施した経過にあります。

要請の結果、ナラシ対策の運用改善によって1.7mmの「ふるい」上の青死米において、主食用に回らないことが確認されました。米の量については統計反収から差し引く事とし、出荷実態に見合った単収を用いて交付金の算定をすることとなり、実質的な北海道対策としての措置がなされる事となりました。なお、今年の青死米の数量、平年を超えて発生した青死米の数量のデータの取り方や、統計単収から差し引く数量の範囲

(作柄地帯別か市町村単位か等)については今後の協議となります。



年金友の会で交流事業



東北巡りで 思い出づくり

年金友の会(谷口健三会長)が事業計画のひとつとして予定していた観楓会が11月4日から7日までの4日間で行われました。

今回の参加者は29名。初の試みとして東北方面(福島・仙台・岩手)を企画し、北海道とは趣の違う歴史のある地方を訪れました。会員相互の交流のほか、それぞれの思い出づくりに楽しいひと時を過ごしました。

訪問地は仙台的瑞巖寺・五大堂/日本三景の松島、日本一の将棋駒産地の天童市将棋資料館、世界遺産の毛越寺や、巨岩が浸食された厳美溪などさまざま。東北地方の名所を訪れ“時を忘れた”交流となりました。

瑞巖寺の散策道にて



芭蕉が「セミの句」を
詠んだ立石寺



世界遺産の毛越寺



仙台的伊達正宗騎馬像

日本三景の松島



業手修
農担研

国外の農業情勢

平成26年度の「農業担い手海外視察研修」が11月25日から5日間の日程で行われました。

今回の参加者はJA青年部、女性部のほか、JA職員など合計10名です。農業振興策を続けるタイで、バンコク郊外のオーガニックファームの農業視察や、同市内の消流事情視察など、マーケティングと併せて実施されました。研修ではバンコク郊外のオーガニックファームを訪問しました。約40アールの面積で野菜や果物を有機栽培し、生産活動を続けています。タイでは典型的な家族経営が多く、この家庭でも、親戚を含め、15人で農業経営を行っていました。

家族15人で有機農業

作物は空芯菜や、チンゲンサイ、果物や漢方薬など、南国ならではの作付をしており、空芯菜は20日間、バナナは1年程度で収穫されています。道路沿いに店を構え、そこで販売して生計を立てており、農村の代表的な風景を感じることが出来ました。「農民のための市場機構」と称されるオートーコー市場は、政府が管理する市場だけあって、清潔感のある高級市場です。タイ米（インディカ）や野菜種子など、国内外から集められた野菜や果物が、所せましと並んでいます。高度経済成長を続けるタイは、人口が都市部に集中する傾向にある一方で、農村部では後継者不足も懸念されているようで、意外な面をのぞかせていました。



■3年前の大洪水ではこの小屋・農地も水没した



■湿地帯の土壌を小型テララーで耕起する。種はバラ播き



■雨季の洪水に備え、水に浸らない工夫も



■タイは家族農業が主流で、この日は大勢の家族が迎えてくれました

役員道外視察研修(11/12~11/15)

国が進める「6次産業化」の推進に合わせ、道内外とも激しい産地間競争時代に入りました。その様相は一層色濃くなっています。

役職員ともマーケティングを前提に先進地の動向を把握するため、沖縄を中心とした国内実情について視察して参りましたので、報告させていただきます。

府県が猛烈な販売攻勢

美瑛町で生産された野菜を沖縄県で提供している「株式会社ワタリ」では、地元最大のスーパー「サンエー」と提携し、そこで販売される生産物を世界各地より仕入れ、パッケージし提供しています。

北海道からはかなりの輸送距離ですが、鮮度が維持されたまま沖縄まで到着し、それを顧客ニーズに合わせ小分け包装をしたものが、スーパーで売られています。コストがかかる分、販売価格は高めでした。

一時期、日本における規格・等級の細かさが生産コストを上げ、生産者の手取りを下げる厄介者と考えられていました。しかし、流通側からみると、消費者のニーズに常に対応し敏感に反応しなければ、今まで売っていた物すら売れなくなる時代です。

キャベツや白菜1玉が半分になり、今は4分の1で売られている。イモ・人参・玉ねぎは箱売りから小袋になり、今はカレーセットと称して少量ずつひとつの小袋になっている。まして玉ねぎの皮は剥いてある。こんなことをしては、消費量が減る一方であると思っていましたが、近い将来では、これすら売れなくなってしまうのかと複雑な心境です。

沖縄県の消費者動向も本州と同じ状況だそうです。だからこそ、道内・本州だけでなく、海外や沖縄など、あらゆるチャンネルを使い販売していく必要があります。道内の各JAや産地がしのぎを削っているという現状を、組合員皆で共有し戦っていかなければならないのだと感じました。

スーパーで買い物をしていただいていたお客様に北海道のイメージについて何うと、「おいしいものが多く、安心して食べられる。本当にいいところ」と言ってくださいました。私たちは基本である「安全・安心」な生産物を作り続ける。これを一貫して勝負することが、販路拡大には一番重要な要素なのだとあらためて考えた今回の研修でした。



平成26年産の原料てん菜の全道共計 概算払単価10,900円／ト（16.3%時の品代見込み）

寒冷地作物の主力品目として作付けが進められておりましたが、精算の基礎となる概算払いの内容（全道共同計算）が決まりましたのでお知らせします。平成26年のてん菜生産につきましては、連年の猛暑から、本年も低収を余儀なくされると予想さ

れていました。しかし、現在のところ平年並みを確保出来る見通しとなっています。農業生産収入が安定して見込まれる作付品目の筆頭として「てん菜」生産を改めて見直す組合員のみならずもおります。全道共同計算について、以下の通りお知らせします。

平成26年産原料てん菜の全道共同計算について

1.原料てん菜の概算払い

(1)経営所得安定対策への加入者に対し、支援対象数量分として概算払いを実施いたします。

(2)概 算 払 い 日 平成26年11月28日(金)

(3)概算払い方法

- ① 農協毎の7中5年平均単収(H19～H25)に全道一律比率(0.9)を乗じたものを概算払い用単収とします。
- ② 26年産の農協毎のてん菜作付面積に①を乗じ、ト単位(小数点以下四捨五入)で求め農協別概算払い用生産見込み数量とします。
- ③ ②で算出した概算払い用生産見込み数量を上限として、生産者別概算払い用生産見込み数量を農協毎に設定します。
- ④ 生産者別概算払い用生産見込み数量に単価を乗じた金額を生産者別概算金額とします。
- ⑤ 概算払い単価は、10,900円／ト(16.3%時の品代見込み)

《単価の根拠》

※原料てん菜販売価格の推定値:10,900円／ト

$$\text{販売価格} = \frac{\text{理論市価} \quad \text{変動率} \quad \text{分配比率} \quad \text{平均糖} \quad \text{歩留} \quad \text{消費税} \quad \text{支払い単価}}{137,156\text{円／ト} \times 1.0026 \times 46\% \times (16.3 - 0.2)\% \times 1.08 = 10,900\text{円／ト}}$$

※理論市価:国から示される国内産糖交付金単価の算定に用いられたてん菜糖の理論市価

※変 動 率:農畜産業振興機構「砂糖類情報」において公表されている26年8月までの値から算出

概算金算出式=7中5年平均単収(JA単位)×0.9×本年作付面積×10,900円／ト

(4)糖業からの資金調達を基本とし、農協概算払い用生産見込み数量の範囲内での支払いとすることから、過払いになった場合は差額を返還いただくとし、金利は徴収いたしません。

2.早出・貯蔵手当

(1)早出手当

- ①10月19日を120円／ト(税別)とし、1日早まる毎に120円／ト(税別)を加算します。
- ②支払日 平成26年11月28日(金)

(2)貯蔵手当

12月1日～15日まで630円／ト(税別)、12月16日～31日まで870円／ト(税別)を日毎の加算方式により配分し、12月末の支払いとします。

3.輸送費

現行通り、平成26年産は生産者負担しないことで決定。

4.本精算

本精算の時期については未定。

免税軽油作業日誌の受付は 12月12日(金)まで

農業機械課では免税軽油作業日誌の受付を行っています。

受付期間: 11月17日(月)～12月12日(金)

受付時間: 平日 9:00～16:00

土曜 9:00～12:00

受付場所: 研修センター会議室

印鑑をご持参ください

窓口 ホクレン美瑛北町給油所 ☎92-2157

共済掛金払込証明書の 一時お預かりについて

保険料控除申告時に必要になります「共済掛金払込証明書」につきまして、昨年と同様に、貯金共済課共済店舗にて一時お預かりさせて頂いておりますので何卒ご理解を頂きますようお願い申し上げます。

ご必要の際には共済窓口までご来店ください。

貯金共済課共済店舗
☎ 68-7017

窓口



JA Biei
Information

年末のJA業務時間のご案内

	12月30日(火)	31日(水)
金融店舗窓口	仕事納め 9:00～16:00	休業
A T M	ホクレンショップ 玄関	9:30～18:00
	金融店舗	8:45～17:00
給 油 所	北 町	8:00～19:00
	大町セルフ	24時間営業
上記以外の部門	仕事納め 8:30～12:00	休業

窓口 総務部 ☎ 92-2111

自動車学校からお知らせ

エコ
安全運転と eco を学ぼう!

技能試験免除

● 普通一種/二種
● 中型一種/二種
● 大型一種/二種
● 大型特殊
● けん引
● 普通二輪/大型二輪

追加・延長・補習料・再検定料 無料の安心プラン

普通免許 MT・AT限定

お申込は当JA窓口へ

公安委員会指定
北海道クミアイ自動車学校

旭川市永山北3条8丁目零番地 ☎0120-887-931
http://www.9plala.or.jp/kumiai/ TEL 0166-48-1141

富良野緑峰高等学校 生徒募集案内

富良野緑峰高等学校農業特別専攻科では、自家の農業に従事しながら専門的知識と技術を学びたい方を募集しています。

修業年数 2年間

募集人員 20名程度(男女共学)

受付期間 平成27年1月14日(水)9:00から
1月23日(金)12:00まで(土・日は除く)

検査日 平成27年1月26日(月) 9:00

検査会場 北海道富良野緑峰高等学校

検査内容 作文、面接

合格発表 平成27年2月2日(月) 9:00

その他

※合格者が募集人数に満たない場合は、2次募集を行います。
※入学願書などは直接富良野緑峰高校へご請求ください。

窓口 北海道富良野緑峰高等学校 ☎ 0167-22-2594

軽油配送日の変更について

冬期間の軽油配送日について、下記の内容での配送となりますのでお知らせします。

期 間: 12月～3月(冬期間)

油 種: 軽油

配送日: 毎週水曜日(週1回・祭日の場合はその前後・正月期間はお休みします)

※配送のご予約はお早めにお願います。



窓口 ホクレン美瑛北町給油所 ☎ 92-2157

セイカン工業からのお知らせ

凍結した水道管…

ドライヤーで長時間温めたりお湯をかけたりして面倒…

そんな時に、これさえあればスピード解決!

クリップではさんで大きい電流で解氷します!

低出力電圧だから感電の可能性

が少なく安全です!

スター電器
家庭用100V
小型電気解氷機

Hi Hot
SSS-250Z

メーカー希望小売価格¥79,800のところ…

¥50,000 税込み

※ご使用になれる部分は金属配管露出部のみです。壁面(地中)埋め込み配管の場合、漏水等にご注意下さい。

※ビニールパイプやステンレスのフレキシブルパイプへの使用はできません。解氷作業中は目を離さないで下さい。



灯油盗難事故が134件発生!

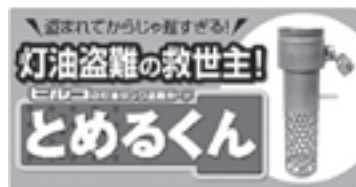
※道警調べ 今年1月～10月まで道内での灯油盗難事件発生件数

灯油価格が高騰しています!!

490ℓタンクの中身は4万円強にもなります!!

灯油タンクの中身は財産です。

灯油の盗難・配管のイタズラからしっかり守るセーフティアイテム



ねじこみ式



¥5,400 税込み



～ペンキ入荷しました!～

ご要望の多かったペンキを入荷し、店内にて販売しております!

スプレータイプから、液体缶0.8ℓ・1.6ℓ・7ℓ、うすめ液と取り揃えております。

お気軽にご来店ください!

窓口

FARM LAND びえい店

☎ 92-3455

FAX 92-3488

確かな運転技術と資格をもって農作業安全を…

農機協では、北央自動車学校で受講の各種技能資格取得に向けた講習会への参加を呼びかけています。丘の大地11月号で年内分の日程を掲載しましたが、平成27年度の技能講習日程が決まりましたのでご案内します。詳しくは研修センターにお問い合わせ下さい。

◆車両系建設機械(整地・運搬・積込用及び掘削用)運転技能講習

- ①平成27年1月19日～20日
- ②平成27年2月12日～13日
- ③平成27年3月9日～10日
- ④平成27年3月26日～27日

受講料42,984円 教本代3,780円(税込)

◆フォークリフト(大型特殊免許取得者一キャタピラ式を除く)運転技能講習

- ①平成27年1月13日～14日
- ②平成27年2月9日～10日
- ③平成27年3月12日～13日

受講料34,128円 教本代3,780円(税込)

◆玉掛け技能講習(小型移動式クレーン運転技能講習修了者及び移動式クレーン運転士免許取得者)

- ①平成27年1月26日～28日
- ②平成27年2月24日～26日
- ③平成27年3月16日～18日

受講料27,000円 教本代3,780円(税込)

◆小型移動式クレーン運転技能講習(吊上げ荷重1t以上5t未満)

- ①平成27年1月7日～9日
- ②平成27年2月2日～4日
- ③平成27年3月2日～4日

受講料46,440円 教本代3,780円(税込)

※日程等につきまして変更される場合もありますのでお問い合わせ下さい。

窓口

研修センター

☎ 92-0588

今日のレシピ

・白ごま風味の豆乳鍋・

作り方

- (1) 生サケ、豆腐、野菜類は食べやすい大きさに切る。薬味のネギは細切り、スダチは2等分する。
- (2) 練りごまと白みそに、温めただし汁を少量ずつ加え、溶いておく。
- (3) 土鍋などにお汁の材料を全て入れ中火で温める。
- (4) (3)に具材を加え、カキとサケに火が通ったら器に取り分け、お好みの薬味でいただく。



美肌・アンチエイジング・抗酸化パワー効果などがいっぱいのお鍋です。
栄養豊富なごまは、練りごまにすると体への吸収率がアップします。薬味をスダチから食べるラー油に替えると、和風がエスニックへ変身します。お楽しみください。



材 料（2人分）

カキ	8個	だし汁	300ml
生サケ	2切れ	豆乳	500ml
豆腐	1丁	白練りごま	大さじ3~4
ハクサイ	200g	白みそ	大さじ3~4
シタケ	4枚	酒	大さじ1
ネギ	2本	塩	小さじ1
薬味	少々	しょうゆ	大さじ1
スダチ	1個		
食べるラー油	適量		

家の光図書

今日の新聞

得する!役立つ!

お申し込み・お問い合わせは
JA/営農部まで
TEL.68-7014

相続対策の9割は遺言書で決まる ■本田 桂子 著 ■定価1,200円(税別)

老後にかかるお金はいくら？自分の死後、相続税はどうなるのか？など、老後も死後も自分と家族が困らないために“これだけは知っておきたい”相続に関するポイントを、遺言書作成のプロがわかりやすく解説します。



野菜がたっぷり食べられる あたたかいサラダ ■堤 人美 著 ■定価1,200円(税別)

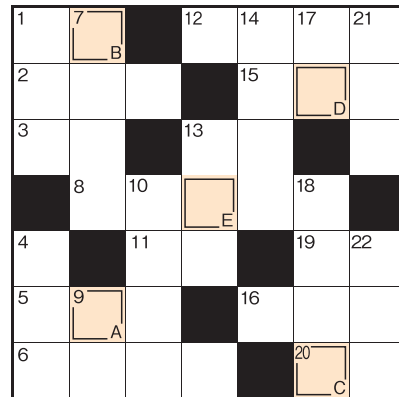
ゆでる、蒸す、炒める、揚げる……加熱することで野菜の香りやうまみが際立つ、新感覚サラダレシピ。肉や魚など、さまざまな食材と組み合わせれば、おかずやおつまみにも変身！野菜の食べ方がもっと広がります。



頭の体操

クロスワードパズル

二重マスの文字をA→Eの順に並べ
てできる言葉は何でしょうか？



正解者の中から抽選で5名の方に農協全国商品券（全農）をプレゼントします。

【応募方法】

官製ハガキ、FAXまたはEメールに①クイズの答え②今月の良かった内容③「丘の大地」に対するご意見・ご感想、その他おたよりなど④郵便番号・住所・氏名・年齢・電話番号

【応募先】

〒071-0298

上川郡美瑛町中町2丁目6-32

JAびえい「丘の大地」クイズ係

●FAX 0166-92-2977

●Eメール kouhoushi@biei.ja-hokkaido.gr.jp

【締め切り・発表】

毎月20日(当日消印有効)

当選者は次号でお知らせします。

※応募の際にご記入いただいた個人情報、賞品の抽選・発送に利用させていただきます。また、ご意見ご感想については、本誌編集の参考にさせていただきます。

ヨコのカギ

- ①平成27年は乙未(きのとひつじ)
- ②鶏肉はチキン、牛肉は――
- ③煙突の中にとまります
- ⑤湖に張ったらスケートができるかも
- ⑥ツルの物は長くワシは鉤(かぎ)形
- ⑧最短距離の道は通らずに
- ⑪縄文時代の物には縄で付けた模様があります
- ⑫すらりと伸びた――のような脚
- ⑬金属をたたいて薄く延ばした物
- ⑮徳島県名産のかんきつ類
- ⑯1週間に7種類あります
- ⑰夕空に輝く――の明星
- ⑲晴れ着で成人――に出席する若者

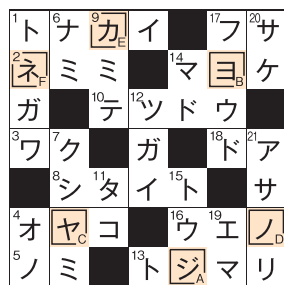
タテのカギ

- ①七福神の一人 タイを抱えています
- ④117に電話すると分かります
- ⑦スライスして焼いた食べ物
- ⑨笑い話の最後に付けるもの
- ⑩階段の途中の広くなっている所
- ⑬たばこの種 紙巻きより大きい物が多い
- ⑭ロシヤの首都
- ⑰漢字では羊の歯と書く植物
- ⑱海や川で魚介を捕るのが仕事
- ⑲肉や乳などを利用するために飼育します
- ⑳寝室から聞こえる「グォー、グォー」

☆当選者は

村上 正雄さん
寺林 律子さん
太田 夏実さん
村上 久子さん
丹野 信子さん

おめでとうございます。
以上の5名です。



☆先月号のこたえは
『ジョヨノカネ』でした

こたえ・当選者

12月のあなたの運勢

監修/モナ・カサンドラ

おひつじ座 (3/21~4/19)

【全体運】活動モードに突入!持ち前のリーダーシップを発揮するチャンスです。意欲的に忘年会幹事などを引き受けて

【健康運】軽い運動をすることで体調が上向く月

【幸運を呼ぶ食べ物】キンキ

おうし座 (4/20~5/20)

【全体運】物事を悪い方に受け止めやすいかも。意識的にポジティブシンキングを。気分転換には寺巡りがお勧め

【健康運】運動前には、丁寧な準備体操を忘れずに

【幸運を呼ぶ食べ物】ゴボウ

ふたご座 (5/21~6/21)

【全体運】何かと迷いが生じがち。信頼できる人に相談し、力を借りるのが正解。ミュージカルでのリフレッシュも開運に

【健康運】体力アップを図る好機。スポーツが◎

【幸運を呼ぶ食べ物】セロリ

かに座 (6/22~7/22)

【全体運】やたらと深刻に考えやすいよう。気楽に構えることで解決の糸口が見つかるはず。花を飾るのも運気好転の鍵

【健康運】体調を整えるには、しっかり防寒対策を

【幸運を呼ぶ食べ物】小松菜

しし座 (7/23~8/22)

【全体運】楽しい出来事に縁がある期間です。パーティーや旅行など、積極的に顔を出しましょう。イベントへの参加も吉

【健康運】疲労の解決には質の高い睡眠を心掛けて

【幸運を呼ぶ食べ物】小豆

おとめ座 (8/23~9/22)

【全体運】気持ち揺れ動きやすい時期。取るに足らないことで腹を立てないよう、冷静に。バスタイムを充実させ、リラックスを

【健康運】過労になりやすいかも。休養が必須です

【幸運を呼ぶ食べ物】ブリ

てんびん座 (9/23~10/23)

【全体運】コミュニケーション能力がアップ!初対面の相手にもフランクに話し掛けて。スムーズに人脈を拡大できます。

【健康運】快適に過ごせそう。スポーツを満喫可能

【幸運を呼ぶ食べ物】シュンギク

さそり座 (10/24~11/22)

【全体運】和やかな雰囲気包まれています。やるべき作業を早めに済ませた後、プライベートを堪能して。グルメにツキ

【健康運】ちょっとしたけがに注意。常に慎重に

【幸運を呼ぶ食べ物】サツマイモ

いて座 (11/23~12/21)

【全体運】自分に自信が持てる月。温めていたアイデアがあるなら、ぜひオープンに。未体験ジャンルへの挑戦も大賛成!

【健康運】清掃などで体を動かすと体調に好影響

【幸運を呼ぶ食べ物】カキ

やぎ座 (12/22~1/19)

【全体運】サービス精神を発揮すれば、周囲との関係が改善する予感。素直に思いやりを示して。気分転換には音楽鑑賞を

【健康運】暴飲暴食に気を付けて。ほどほどが賢明

【幸運を呼ぶ食べ物】ユズ

みずがめ座 (1/20~2/18)

【全体運】知的好奇心が旺盛になりそう。興味を引かれる分野について情報収集を。科学館や博物館に出掛けるのも刺激に

【健康運】何事も根を詰め過ぎず、休息を取ること

【幸運を呼ぶ食べ物】キャベツ

うお座 (2/19~3/20)

【全体運】自分の意見や考えに固執し、意固地になってしまう傾向大。柔軟性を示して。明るい笑顔が運氣上昇の呼び水に

【健康運】食生活が乱れがち。栄養にも気を使って

【幸運を呼ぶ食べ物】カボチャ

理事会のほうこく

第31回理事会 10月30日（木）

■議案審議事項

議案第1号 固定資産の取得について

・原案どおり承認されました。

議案第2号 規程類の一部変更について

・原案どおり承認されました。

議案第3号 理事者に対する貸付について

・原案どおり承認されました。

■協議事項

①第39回組合員宅一日一斉皆訪問の実施について

②第41回集落代表者研修会の実施要領について

第32回理事会 11月26日（水）

■議案審議事項

議案第1号 全国監査機構北海道監査部による監査結果について

・原案どおり承認されました。

議案第2号 農業関係団体外部出資基金の抛出について

・原案どおり承認されました。

議案第3号 固定資産（立木）の売却について

・原案どおり承認されました。

■協議事項

①平成27年度美瑛町農林予算の要望事項について

②平成26年度営農支援対策について

一人ひとりの 力は小さくとも…

JAほっと
LINE
ライン

農畜産物の販売をはじめ生産資材や生活用品の購入、貯金や将来に備える共済事業などJA事業は多岐にわたります。その事業は出資者である組合員のみなさんの願いや目的を実現するため一人ひとりの経済的な行いを結集して取引するものです。

たとえば、組合員それぞれが生産する農畜産物としての販売品は、全体から見ると大きなものではありません。しかし、たくさんの農畜産物をJAに結集させて販売することが出来れば定期的に、かつ一定量の供給を望む市場に対して、有利な価格での販売交渉が出来ることになります。安全で安心な生活の必需品を手に入れたいと思っている人がいるとします。一人の力ではどうしようもありませんが、そう願っている人達が集まって協同で一括

購入をしたり、店を構えて必要量を取り揃えて利用できる様にしたりすれば、望むものを適正な価格で求める事が出来ます。

このように協同組合の事業は一人ひとりの小さな活動の積み重ねにより「協同の輪が広がる」ことで組合員のみなさんの営農や暮らしが良くなることにつながるのです。



協同の
ちから

◇貯金高 234億5千万円 ◇組合員数 正組合員 748人
◇貸付高 79億5千万円 准組合員 1,793人
◇出資金 11億1千万円
◇固定資産 33億3千万円
(平成26年10月末)

気をつけましょう

農作業 事故発生状況

11月20日現在

発生件数 5件（18件）《18件》
負傷 5人（18人）《17人》
死亡 0人（0人）《1人》

（ ）は26年累計 《 》は昨年同期累計

こよみ

12月の主な行事予定

3日（水）	馬鈴薯生産部会 道外視察研修会（5日）
4日（木）	全道JA青年部大会（5日）
5日（金）	集落代表者研修会
20日（土）	上川青協・女性協 餅つき大会
23日（火）	天皇誕生日
30日（火）	JA一般業務仕事納め

編集後記

大義なき解散一大きな批判を受けながら師走の衆議院議員選挙に入りました。規制改革会議が示すJA改革案は、農協法の改訂にまで踏み込み、日本の農業や農村を大混乱に陥れるものである。農業者だけでなく食料を安定して供給してもらえると消費者の「安心感」をも奪うもので、最悪のシナリオが予想される。単協から信用・共済事業を切り離すとの論議が、かつての小泉改革時代に示された事があった。しかし信用事業は、JAの営農指導と不離一体のものであり、そのようなことは許してはならない。TPP参加反対の裏返し的なJAつぶしは許されない。農業者民意を選挙で示したい。